

岡山一宮 SSH 通信

平成 30 年度 12 月号 岡山県立岡山一宮高等学校 SSH 統括室

日本学生科学賞岡山県審査で岡山県知事賞を受賞

平成30年10月27日に、岡山国際交流センターで開催された「第62回日本学生科学賞岡山県審査」の表彰式にて**県知事賞(最優秀):無機イオン吸着剤の研究(化学)、読売新聞社賞:無機塩の過飽和溶液からの結晶折出の観察と熱測定(化学)、奨励賞:デンプンの糊化に及ぼす添加剤の影響(化学)、開口端補正に関する基礎研究(物理)を受賞しました。**

~無機イオン吸着剤の研究についての概要~

海水からの放射性 Sr の除去を目標として、まずクロム酸法を確立した。これにより、従来の分析方法では吸着が確認出来なかった Ca 塩タイプの吸着剤でも吸着が確認できた。また、Na 塩型の吸着剤とほぼ同じ程度に吸着することが確認できた。

~無機塩の過飽和溶液からの結晶折出の観察と熱測定についての概要~

固体の溶解熱の報告例は多くあるが、逆の過程である結晶析出に伴う熱の測定例は見られない。本研究では無機塩の過飽和水溶液から結晶が析出する様子を観測し、結晶析出の条件を探り、析出熱の測定を行なうことを目的とする。







第6回宇宙エレベータロボット競技会全国大会で優勝

平成30年11月11日(日)に、神奈川大学で開催された「第6回宇宙エレベータロボット競技会 全国大会」にてコンピュータ部ロボット班の2年生チームが**中高生初級部門で優勝し、ポスター部門で 準優勝**しました。

中高生初級部門は4mの高さに吊るされたステーションに「テザー」を使って昇降し、制限時間5分以内に75個のピン球を運搬するという競技です。

点数は「(1200-機体の重量)+ (入れたピン球の個数 \times 25)」で算出されます。さらに、ロボットは自律式でなければならないため操作することはできません。

自律式,速さ,重量,運搬量といった難しい条件を クリアしたロボットを完成させて優勝できました。









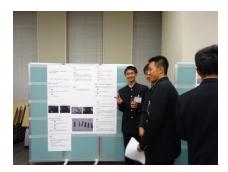
※ 裏面にも記事があります

トレハロースシンポジウムに参加

平成30年11月9日(金)に、東京の御茶ノ水ソラシティ・カンファレンスセンターで開催された「第22回トレハロースシンポジウム」に理数科2年生の生徒が参加しました。彼らは課題研究でトレハロースについて研究を行っています。研究テーマは「トレハロースを添加した溶液を用いた高校化学実験」で、高校化学の実験でトレハロースを添加すると、「電気泳動」「金属樹」「金属メッキ」の実験にどのような影響を与えるかを調べて、発表しました。







先輩と語る科学の世界を開催

平成30年11月17日(土)に、本校公孫樹会館研修室にてSSHミニ講演会「卒業生と語る科学の世界」を開催しました。講師には本校の卒業生で各界の第一線で活躍されている大学の先生4名をお招きしました。希望者16名が参加し、文理融合の研究や学部の枠を超えた研究、非認知能力の研究など研究の最前線のお話を伺い、カフェ形式による座談会を行いました。生徒たちは、熱心に質問をし、少しでも多くの事を吸収しょうとしていました。







2年生を対象としたプレゼンテーション講習会を開催

平成30年11月19日(月)7時限に、本校体育館にて2年生を対象としたプレゼンテーション講習会を開催しました。この講習会では、岡山理科大学教授森裕一先生をお招きしプレゼンテーションで必要となる表現方法やポスター発表でのポイントなどについて詳しく教えていただきました。





